#### 事業計画などを承認したまち協総会

協議会役員氏名

会会会書副会 計計計記長 監監 查查

黑鳥境森古野田越 信繁和信 野田卓朗 まち協総会

# 副会長は一人間

まち協 29号

発行責任者 上内校区 まちづくり協議会 会長 野田 卓朗

編集 上内校区 まちづくり協議会 広報部会 令和7年 6月13日発行

### 猛暑対策で夏祭りを9月27日に

月	
4	
5	こども相撲とふれあい広場(25日)
6	環境美化の日清掃活動(I日)ニュースポーツペタンク(I5日)社協総会(27日)
7	日赤献血(9日)日赤募金(I5日)明るいまちづくり募金(I5日)
8	校区一斉清掃活動(3日)環境・健康づくり募金(12日)
9	夏祭り(27日)
10	グランドゴルフ大会( I 9日) 健康カアップ事業・交通安全事業・環境美化の日清掃活動( 2 6 日)
11	公民館対抗グランドゴルフ大会(2日)SOS模擬訓練(9日)赤い羽根募金(14)日
12	門松作り(14日) 歳末助け合い募金(15日)
1	防災対策事業(25日)
2	上内ウォーキング(I5日)
3	

# 行事計画を決定

消

防

ļ

スと

防

災

スに

分

か

て大令水

いるキャ マ和八年度 マ和八年度

(まで)

を

学んだ。 一十人程度とされ、参加した人達は二班に分かれ実習や体験により、 上内校区防災学習が一月二十六日、上内小学校体育館と運動場で行われた。 また講話を聞 定員は

れ、二年 とあ 災害が起きてもお この学習は いさつ スでは避 者を代表 ロナウイ まちづく が協力。 てまち協 **染防止** これま の野 の 7田卓朗 ため中止、 で図上 会主 の備え 大牟田 E 避難訓 し て図上 て学 ましょう」 訓 地 消火器体験が ワーク、 地 区 練などがあった。リーク、総合訓練が凶公民館、同市防※ 震が発生するなどどこ あ ij が行わ機 が 防災



AEDの使い方を学ぶ参加者



避難所設営体験をする参加者

0 9

2 7

#### 水洗化促進キャンペーン~合併処理浄化槽への切り替えPR

 お 円 に つ 手 数 料 和 帯等は 変更前 **の9** 変更なし 改年 公訂を発表。 事 事業所等: 満た 11 ず は 円一尿が般処 百 れ いも 百世理

で台所・風呂が各二カで台所・風呂が各二十が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大が最大百二十二万円、大 している。
大大のでは対象を制度についる。 諸額の十二 共えに下の合 環境業務課浄化槽担当(電学の大角の十割まで増額。補助にはの十割まで増額。補助にはの十割まで増額。補助にはの十割まで増額。補助にはの十割まで増額。補助にはの十割まで増額。補助にはの十割まで増額。一世帯住宅・ 風呂が各ニカ所以同百三十m超)百四十二万同百三十m超)百四十二万局 校区は対象外)などを準備制度についての説明会(上「縮小)対象校区への補助下水道全体計画区域の見直下水道全体計画区域の見直下水道全体計画区域の見直大牟田市は支援制度が充実 り間充施

#### 維 2

多くの参加があった 上内ウォーキング

デ

ブ

社協会長い合わせ

五 古

三和

七信 五

八

ラとー運地ンドへ航区

クリして

タをては

くポヘ用る留プに

ま御

い

いて しは

| |利い久コ散

集加康年は 合者増で一同 した進三昨校 での年区 で 交ど会さ六流が員れ日 宮 さ六ウ度づ 才 く大 り牟 協田 な広 ど瀬、こ上持。らウ を公新かりが校始す る での内 約経民大 ら小目区 令校 ŧ 楽十体で二 7和区 六ま て屋駅満に参健今 みほ部施十内

> 参が想 ¬の 学の 日

新大牟田駅に向かう参加者たち

計今見な 画後直ど

画

|変更告|

示市

を店あ駐社団用

月に賑わい交流用地公募受付。画に付議、来年一月に都市計画を進出が決まり、約二千五百平方がのテナントが誘致できるようにとのテナントが誘致できるようにといが建設された。賑わい交流用は約八万一千四百方があり、産業は約八万一千四百方があり、産業に大型店が進出しやすいようには約八万十年間市は新大牟田駅産業団地の販産業団地の販売が進出した

り車の地地大

誘致できるように地区、約一万五千平方沿に、賑わい交流用地は三約二千五百平方沿には白方沿あり、産業用地は三十五百平方沿には

新大牟田駅産業団地区計

画見直

する。

画営二同流

場進はに牟

コが楽小 3 聞し セかか生 が こン前であ ンれっのは い前であり、 れた。閉会式 いた」との感 の姿もあった。 は保護者同伴

新大牟田駅前で休憩タイム 必イリすも米タ救 求るク導 ンがるの大ー急 ドめ と夕係大 ト合たが学の現ク 7 し |は牟 いことで、 現場に連ば 流めあ病 てへ四田 リ箇市 をすにる院 あるは。が 地の新消

ij

医

目

れて は

<

IJ

ソ・復行医

箇ふれあい広場に



ターヘリ

御

付

あ

IJ が

とう

ま

元離町防 民発ふ本 の場れ部 理とあ警 解しい防 とて公課 協利園救 カ用を急をすり指

中尾公民館 五月 中尾公民館 五月 中尾公民館 五月 連な 絡お、 扳 た御 L だきますとお伺気 ざい 御寄付 お願いしていきます。の社会福祉を開いた。

新大牟田駅産業団地

## 七五 がが

五書内 五人 (男 日授与式 八小学校 、子二人、四月十日、子二人、 が入学した。 Ħ 令和七 が年六卒度年 平業し、七人及入学式が開かれます。 のか回男れ卒

六年生が学校紹介を行った。 発表、来賓のお祝いの言倉洋美校長の式辞、新一表が恩師に感謝する言葉さ、卒業生たちが一人ず 式辞を述べた。 秀典校長が卒 いの言葉、入学祝品・い、新一年生担任の紹介、い、新一年生担任の紹介、る言葉などを述べた。 ひ 卒業記念品・ とり





並ぶ新し年生

果を発表

# 大年田市立上内小学校 学習発表会

上内小学習発表会



図工展



上内小学習発表会

### 工作、描画、版画が飾られた童代表のお礼を述べた。図工展校合唱「ふるさと」のあと、六校の唱「ふるさと」のあと、六をの発表に見入った。 小学校の学習発表会が二月八 工作品も展示 地域 **土展は体育館後七六年生の二人が衣と合唱や合奏。** の 人たち

日

図 I

が

次が た 児 が 足 全



上内小給食試食会

協議会の野田卓朗会長が続き、上内校区まちづく開始。児童のお礼の言葉いただきますと述べ、食があいさつ、六年生代表があいさ ただき 岡め竜児 竜児ルを 田童で招 で し産む揚た給い十 い牛らげち食て日

域の人を招